

# 東南アジア地域でのパーム油の抱える環境社会問題に関する教育教材の開発と普及啓発活動

活動地域  日本全域・東南アジア

ひろげる助成

3年目

知識の提供・普及啓発

情報・教材素材のための現地訪問 **1回**

教材コンテンツ検討のためのワークショップ **2回**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **80%**

## 苦労した点と工夫した点

### ■ 苦労した点

アブラヤシ農園での実体験を描いた文章を題材として副教材を制作する予定であったが、限られた予算の中で人々の関心を惹きつけるコンテンツをつくることに苦労した。

### ■ 工夫した点

最終的には、インドネシアの伝統的な芸能である影絵（ワヤン）の手法を用いて物語の展開を表現し、挿絵の入った物語を制作した。



「パーム油」に関する教育教材

## 課題

パーム油は生産国で様々な問題を抱えているが、日本では「見えない油」として製品に使われており、表示の義務もないことから、消費者にとっては問題意識を持ちづらい。

## 目標

東南アジア諸国で森林保護に取り組む国内外の団体と連携しつつ、インドネシアやマレーシアなどパーム油生産国で起きている問題に関する情報をまとめた教材を作成する。

## 活動内容と成果

東南アジア諸国で森林保全に取り組む国内外の団体と連携しつつ、インドネシア・マレーシア等の主要なパーム油の生産国で起きている環境社会問題に関する包括的な情報をまとめた教材（冊子及び動画）を制作した。この教材は、企業の担当者や中・高・大学生等を対象としたもので、パーム油の問題に対する理解を深め、意識啓発を図ることを目的としている。前年度に引き続き、外部の団体や教育関係者の方々の協力を得ながら教材コンテンツの検討を重ね、コンテンツの完成に至った。



教材に関するワークショップの様子



インドネシアの影絵で表現した物語

## 全助成期間の活動を振り返って

「パーム油」に関する教育教材については、外部の団体と連携しつつ、また教育関係者の方々からもさまざまな視点やアイデアをいただきながら完成させることができました。今後、多くの人々にこの教材を使ってもらうことで初めて当初の目的が達成できると考えているため、引き続き普及啓発に取り組んでいきたい。

〒151-0051  
東京都渋谷区千駄ヶ谷1-13-11 4F  
電話：03-5843-6720  
E-mail：info@jatan.org  
HP：http://www.jatan.org/



## 今後の展望

今回制作した教材は、教育現場において「パーム油」の普及啓発を進めていくうえでの基盤であると考えている。まずは教材を多くの方で使ってもらえるように、外部の団体と連携しつつ広報活動を行っていききたい。また、今回の活動を通じて知り合った教育現場に携わる方々とも協同することで、活動の領域を広げていく予定である。